

再生可能エネルギー100%・男女平等ランキング1位

旅行代金 2018年8月28日 発 529,000 円

一人部屋追加料金 86,000 円

定員 20名(最低実施人員 15名) 添乗員同行 申込み締切:各出発日の1ヶ月前

日次	月日	曜	都 市	現地時刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	8月28日	火	東京・成田空港発 レイキャヴィーク着	午前 午後	航 空 便 航 空 便	空路、ヨーロッパ経由地へ(集合:午前8時~11時頃) 航空便を乗り換え、アイスランドの首都レイキャヴィークへ着後、ホテルへ	〈レイキャヴィーク泊〉	× 機 ×
②	8月29日	水	レイキャヴィーク	終日	専 用 車	<b>ゴールデン・サークルの見学</b> ◎ゲイシール間欠泉 ◎グトルフォス滝 ◎シングヴェリトル国立公園 ◎地球の割れ目ギャウ 氷河から湧き出す冷水を使って醸造する ブリュワリー訪問	〈レイキャヴィーク泊〉	B L ×
③	8月30日	木	レイキャヴィーク	終日	専 用 車	<b>地熱発電所見学</b> ●ハトリスハイジ地熱発電所 (アイスランド最大の地熱発電所) 地熱発電の解説とCO2を鉱物にする取り組み ◎地熱資源を活かした温室農業施設の見学 ●スヴァルスエインギ地熱発電所に隣接する ブルーラグーン	〈レイキャヴィーク泊〉	B L ×
④	8月31日	金	レイキャヴィーク発 スカフタフェル国立公園	午前 午後	専 用 車	陸路、スカフタフェル国立公園へ(約6時間) 途中、セリランズフォスの滝、スコガフォスの滝を見学	〈スカフタフェル泊〉	B L D
⑤	9月1日	土	スカフタフェル	午前 午後	専 用 車	<b>スカフタフェル国立公園見学</b> ◎ヨーロッパ最大のヴァトナヨークトル氷河ハイキング ※氷河と温暖化の状況についての解説 ◎ヨークルスアゥロゥン氷河湖でのボートツアー	〈スカフタフェル泊〉	B L D
⑥	9月2日	日	スカフタフェル発 レイキャビーク着	午前 夕方	専 用 車	陸路、レイキャヴィークへ  *性別による格差是正制度について、関係者のお話	〈レイキャヴィーク泊〉	B × ×
⑦	9月3日	月	レイキャビーク発	午前 午後	航 空 便 航 空 便	空路、経由地へ 航空便を乗り換え、帰国の途へ	〈機中泊〉	B × ×
⑧	9月4日	火	東京・成田空港着	午前		到着後、解散(午前9時~12時頃)		機

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食、軽=軽機内食(スナックなど)  
OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金) サ=サンドイッチ 弁=弁当

## ツアーの特色

- ◇地熱発電所や地熱資源を活かした温室農業を見学、現地の方の解説。
- ◇氷河ハイキングやポートツアーなどアイスランドの大自然を体感。
- ◇今年から、性別による格差を是正する制度を始めたアイスランド。関係者のお話。
- ◇氷河から湧き出す水で醸造するブリュワリーや新鮮な魚介類もお楽しみに。

## 利用航空会社

フィンランド航空、スカンジナビア航空

## 利用ホテル

都市名	ホテル名
レイキャヴィーク	フォックスホテル バロン
スカフタフェル	ホテルスカフタフェル または同等クラスのホテル

## 旅行代金に含まれるもの

国際航空料金(エコノミークラス)  
 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金  
 航空機による手荷物運搬料金  
 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

## 旅行代金に含まれないもの

超過手荷物料金  
 クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用  
 成田空港施設使用料、保安料 2,610 円  
 お一人部屋追加料金 86,000 円  
 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費  
 燃油付加運賃・航空保険料 30,200 円 (2018年3月現在)  
 空港税 7,560 円  
 渡航手続費用:旅券印紙代  
 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



氷河



地熱発電所



ゲイシール間欠泉



カラフルなレイキャヴィーク市街